

# 和倉小だより



5月号②

七尾市立和倉小学校

TEL 62-2070

FAX 62-2082

文責：佐野

「わくらっ子の日本一をアップデート！」 **進取 協働 貢献**

学校ホームページ <http://www.city.nanao.lg.jp/wakurasho/>

学校メールアドレス wakurasho@edu.city.nanao.ishikawa.jp

## 命を守る「交通安全教室」と「わんわんパトロール」

七尾警察署、民生児童委員やPTA役員、交通安全指導委員の皆様のご協力で、自転車の正しい乗り方や安全な歩行の仕方の学習をしました。「自分の命は、自分で守る」ためにも、「まず止まる。左右を何度も見る。手を挙げて横断歩道を渡る。」について、ご家庭でもお話をしてください。



## 登下校の安全・安心のために 地域の見守り隊



## 「ピュアキッズスクール」&「ひまわりの絆プロジェクト」

七尾警察署から生活安全課の川瀬さんを迎えて、2年生は「人のものをとる」、5年生は「インターネットの使い方」についての学習をしました。登場人物の行動からそれぞれの立場になって気持ちを考え、「してはいけないこと」を学びました。

その後、2年生は花壇に「ひまわりの種」を植えました。この種は、京都府で2011年に京都府内の4歳の男の子が、交通事故で亡くなりました。生前に育てて持ち帰ったひまわりの種をそのご両親が、「私達の子どもが生きた証を残したい。このひまわりがあちらこちらで咲けば、この子もいろいろな所に行けると思う。もう交通事故は嫌です。」と言って、担当していた警察官に託されました。その後、2016年以降に全国各地へ広がっているとのこと。そして、石川県警でも様々な場所で花を咲かせているそうです。今回、この取組が本校で行われました。



## 「おいしいお米になあれ」 白馬さんと田植えを

今年度から、5年生の児童は「JAの田んぼの事業」で、和倉地区の白馬さんから米づくりのご指導をいただくことになりました。五月晴れの田植え日和となり、初めて泥の中に素足を入れながら、力を合わせて苗を植えることができました。また、多田屋の従業員さんも一緒にお手伝いしてくださいました。秋には、稲刈りの体験もさせていただき、収穫し、家庭科でご飯を炊く調理実習まで学習します。



泥の感触を肌で感じて…。「苗は4、5本束にして植えますよ。」

## PTA 奉仕作業 ご協力をありがとうございました！



早朝から、たくさん集まって作業をしていただきました。プールの管路棟もきれいになりました。

## 「わくたま読み聞かせ隊」から心の栄養を



ボランティアの皆さんの読み聞かせを楽しみにしています。

## ～ 前期の委員長さん 和倉小学校のために ～

代表委員会で考えたスローガンは、「レッツ エンジョイ 和倉っ子 元気 あいさつ 協力 日本一！」と決めて、全校集会で発表してくれました。全校児童のためにリードしてくださいね。

代表委員会	保科 咲來
放送委員会	半田 冴
給食委員会	佐渡谷 瑠菜
図書委員会	山田 和功
環境・掲示委員会	丸田 琉義
体育委員会	和田 寿人
保健委員会	小木曾 実加子

